

市内経営動向調査

平成26年1月～3月期（第4四半期）

- ① 調査の時期 平成26年4月 ② 調査の期間 平成26年1月～3月
③ 調査対象企業 280社 ④ 回収状況166社（回答率59.3%）
⑤ 調査内容 建設業、製造業、卸・小売業、サービス業を営む企業に対して、佐世保の景況感、業界の景況感、前年同期比売上動向（H26.1月～3月）、前年同期比採算動向（H26.1月～3月）を調査

※D I = ディフュージョン・インデックスとは「増加・好転の割合」－「減少・悪化の割合」

【総括】

○全業種

全業種では、佐世保ならびに業界への景況感のD I 値が悪化した。前年同期比の売上動向では、D I 値が前期比+16.5%と大きく上向き、マイナスの値からプラスに転じた。また、前年同期比の採算動向におけるD I 値はマイナス値であるものの、引き続き改善傾向がみられ前期比+0.6%であった。特に建築業では、全ての調査内容のD I 値が減少し、今後の動向が注視される。また、業界の抱える課題として、人材不足或いは人材育成を挙げる声が多く聞かれ、有資格者の高齢化への対応、若手の育成、雇用の確保等の解決が急がれる。

○佐世保市内の景況感

D I 値は、建設業とサービス業において悪化、製造業と卸・小売業では改善した。内訳をみると、3期続けて改善傾向にあった建設業では『悪い』が増加し、『良い』と回答した割合が減少した結果、D I 値が悪化した。一方、サービス業では改善傾向にあるが、『良い』と回答した割合が増加したが『大変良い』が減少した結果、D I 値が微減した。製造業ならびに卸・小売業では、ともに『良い』が増加し、『悪い』と回答した割合が減少した結果、D I 値が改善した。

○市内業界の景況感

D I 値は、改善傾向がみられた建設業とサービス業が悪化した。製造業、卸・小売業においては引き続き改善した。内訳をみると、建設業では、『大変悪い』『悪い』が減少したものの、『良い』と回答した割合が大きく減少したため、D I 値が減少した。サービス業では「大変よい」「良い」が減少し「大変悪い」「悪い」が増加した結果D I 値が減少した。景況感が上向いた製造業および卸・小売業では、ともに『良い』が増加し、『悪い』と回答した割合が減少した結果、D I 値が改善した。

○前年同期比の売上動向

D I 値は、建設業を除く、製造業、卸・小売業、サービス業において改善した。前回調査時、直近5年間（平成20年～）で最も高いD I 値であった建設業は減少に転じたがサービス業は引き続きD I 値が改善した。また、製造業と卸・小売業においてもD I 値が大幅に改善し、プラスに転じた。特徴的なことは、卸・小売業において『増加』『やや増加』が大きく増加し、全体の過半数を占めるなど、消費税増税に伴う駆け込み需要の効果が窺える結果となった。その他の業種においても総じて同様の傾向がみられ、今後の動向が注視される。

○前年同期比の採算動向

D I 値は、建設業を除いた製造業、卸・小売業、サービス業において改善した。建設業が悪化した主因は、3期連続で減少していた、『悪化』『やや悪化』が増加に転じ、『やや増加』が減少したためである。一方で製造業、卸・小売業、サービス業においては、『悪化』『やや悪化』が減少しており改善につながった。特に卸・小売業では売上動向と同様に消費税率改正に伴う駆け込み需要の影響によって、『好転』『やや好転』が大きく増加しており、採算が改善した。

市内経営動向調査 平成 25 年度第 4 四半期（平成 26 年 1 月～3 月）DI 景況感 ※DI 値は平成 25 年第 3 四半期（平成 25 年 10 月～12 月）と比較

	佐世保の景況感	業界の景況感	前年同期比売上げ動向	前年同期比採算動向
全業種	DI ▲21.9⇒▲26.0 ㇏  ⇒  ↓	DI ▲22.4⇒▲23.6 ㇏  ⇒  ↓	DI ▲1.8⇒14.7 ㇏  ⇒  ↑	DI ▲3.7⇒▲3.1 ㇏  ⇒  ↑
建設業	DI ▲10.9⇒▲32.0 ㇏  ⇒  ↓	DI ▲8.7⇒▲22.0 ㇏  ⇒  ↓	DI 8.5⇒0.0 ㇏  ⇒  ↓	DI 2.1⇒▲18.7 ㇏  ⇒  ↓
製造業	DI ▲32.2⇒▲26.5 ㇏  ⇒  ↑	DI ▲46.5⇒▲29.3 ㇏  ⇒  ↑	DI ▲14.3⇒17.2 ㇏  ⇒  ↑	DI ▲21.4⇒▲5.9 ㇏  ⇒  ↑
卸・小売業	DI ▲31.6⇒▲23.3 ㇏  ⇒  ↑	DI ▲33.3⇒▲25.7 ㇏  ⇒  ↑	DI ▲10.3⇒39.5 ㇏  ⇒  ↑	DI 5.2⇒16.3 ㇏  ⇒  ↑
サービス業	DI ▲18.7⇒▲21.0 ㇏  ⇒  ↓	DI ▲11.7⇒▲18.4 ㇏  ⇒  ↓	DI 2.3⇒2.7 ㇏  ⇒  ↑	DI ▲7.1⇒▲2.7 ㇏  ⇒  ↑



DI100～81



DI80～41



DI40～11



DI10～▲10



DI▲11～▲40

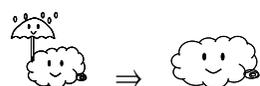


DI▲41～▲80



DI▲81～▲100

DI ▲30.0⇒▲10.0 ㇏ (平成 20 年度第 1 四半期～平成 25 年度第 4 四半期の傾向)

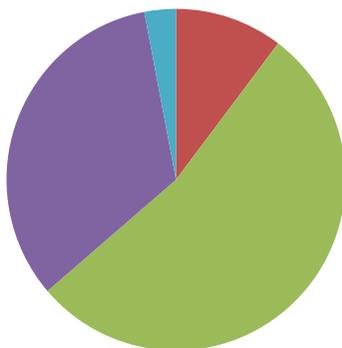


↑ (平成 25 年度第 3 四半期と平成 25 年度第 4 四半期との比較)

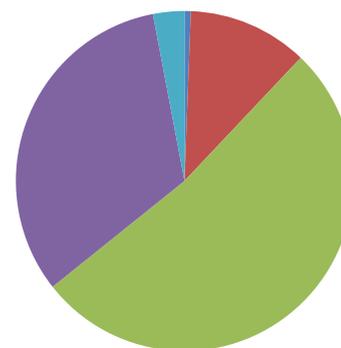
①佐世保の景況感について				②市内業界の景況感				③昨年同期比の売上の動向は？				④昨年同期比の採算動向は？			
全業種 DI値 ▲ 26.0				全業種 DI値 ▲ 23.6				全業種 DI値 14.7				全業種 ▲ 3.1			
1.大変良い	0	0.00%	0.0	1.大変良い	1	0.61%	0.6	1.増加	15	9.09%	9.1	1.好転	10	6.13%	6.1
2.良い	17	10.30%	10.3	2.良い	19	11.52%	11.5	2.やや増加	51	30.91%	31.0	2.やや好転	29	17.79%	17.8
3.普通	88	53.33%	53.4	3.普通	86	52.12%	52.2	3.変わらない	57	34.55%	34.5	3.変わらない	80	49.08%	49.1
4.悪い	55	33.33%	33.3	4.悪い	54	32.73%	32.7	4.やや減少	27	16.36%	16.3	4.やや悪化	30	18.40%	18.4
5.大変悪い	5	3.03%	3.0	5.大変悪い	5	3.03%	3.0	5.減少	15	9.09%	9.1	5.悪化	14	8.59%	8.6
建設業 DI値 ▲ 32.0				建設業 DI値 ▲ 22.0				建設業 DI値 0.0				建設業 DI値 ▲ 18.7			
1.大変良い	0	0.00%	0.0	1.大変良い	0	0.00%	0.0	1.増加	4	8.00%	8.0	1.好転	3	6.25%	6.3
2.良い	3	6.00%	6.0	2.良い	4	8.00%	8.0	2.やや増加	13	26.00%	26.0	2.やや好転	5	10.42%	10.4
3.普通	28	56.00%	56.0	3.普通	31	62.00%	62.0	3.変わらない	16	32.00%	32.0	3.変わらない	23	47.92%	47.9
4.悪い	18	36.00%	36.0	4.悪い	14	28.00%	28.0	4.やや減少	9	18.00%	18.0	4.やや悪化	11	22.92%	22.9
5.大変悪い	1	2.00%	2.0	5.大変悪い	1	2.00%	2.0	5.減少	8	16.00%	16.0	5.悪化	6	12.50%	12.5
製造業 DI値 ▲ 26.5				製造業 DI値 ▲ 29.3				製造業 DI値 17.2				製造業 DI値 ▲ 5.9			
1.大変良い	0	0.00%	0.0	1.大変良い	0	0.00%	0.0	1.増加	1	2.86%	2.9	1.好転	1	2.94%	2.9
2.良い	3	8.82%	8.8	2.良い	3	8.82%	8.9	2.やや増加	11	31.43%	31.4	2.やや好転	4	11.76%	11.8
3.普通	19	55.88%	55.9	3.普通	18	52.94%	52.9	3.変わらない	17	48.57%	48.6	3.変わらない	22	64.71%	64.7
4.悪い	11	32.35%	32.4	4.悪い	12	35.29%	35.3	4.やや減少	4	11.43%	11.4	4.やや悪化	4	11.76%	11.8
5.大変悪い	1	2.94%	2.9	5.大変悪い	1	2.94%	2.9	5.減少	2	5.71%	5.7	5.悪化	3	8.82%	8.8
卸・小売業 DI値 ▲ 23.3				卸・小売業 DI値 ▲ 25.7				卸・小売業 DI値 39.5				卸・小売業 DI値 16.3			
1.大変良い	0	0.00%	0.0	1.大変良い	0	0.00%	0.0	1.増加	5	11.63%	11.6	1.好転	3	6.98%	7.0
2.良い	5	11.63%	11.6	2.良い	6	13.95%	13.9	2.やや増加	19	44.19%	44.2	2.やや好転	13	30.23%	30.2
3.普通	23	53.49%	53.5	3.普通	20	46.51%	46.5	3.変わらない	12	27.91%	27.9	3.変わらない	18	41.86%	41.9
4.悪い	13	30.23%	30.2	4.悪い	15	34.88%	34.9	4.やや減少	4	9.30%	9.3	4.やや悪化	6	13.95%	13.9
5.大変悪い	2	4.65%	4.7	5.大変悪い	2	4.65%	4.7	5.減少	3	6.98%	7.0	5.悪化	3	6.98%	7.0
サービス業 DI値 ▲ 21.0				サービス業 DI値 ▲ 18.4				サービス業 DI値 2.7				サービス業 DI値 ▲ 2.7			
1.大変良い	0	0.00%	0.0	1.大変良い	1	2.63%	2.6	1.増加	5	13.51%	13.5	1.好転	3	7.89%	7.9
2.良い	6	15.79%	15.8	2.良い	6	15.79%	15.8	2.やや増加	8	21.62%	21.6	2.やや好転	7	18.42%	18.4
3.普通	18	47.37%	47.4	3.普通	17	44.74%	44.8	3.変わらない	12	32.43%	32.5	3.変わらない	17	44.74%	44.7
4.悪い	13	34.21%	34.2	4.悪い	13	34.21%	34.2	4.やや減少	10	27.03%	27.0	4.やや悪化	9	23.68%	23.7
5.大変悪い	1	2.63%	2.6	5.大変悪い	1	2.63%	2.6	5.減少	2	5.41%	5.4	5.悪化	2	5.26%	5.3

○各質問ごとの回答割合(回答企業数社)

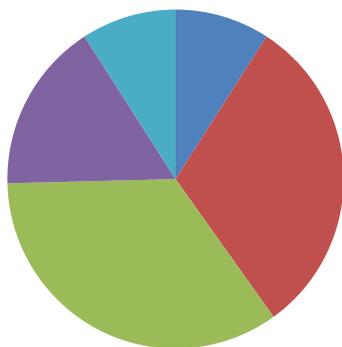
①市内の景況感について 単位:%



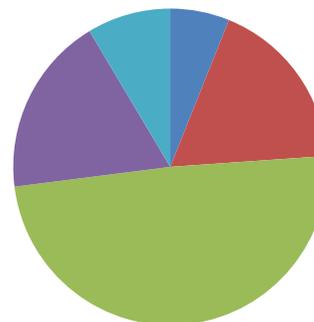
②市内業界の景況感について 単位:%



③昨年同期比の売上について 単位:%



④昨年同期比の採算について 単位:%



【概 況】

(全業種) ※ () 内は前回調査値

① 市内の景況感について

「大変良い」0% (1.3)、「良い」10.3% (9.7)、「普通」53.4% (56.1)、「悪い」33.3% (29.7)、「大変悪い」3.0% (3.2) となり、DIは▲26.0 (▲21.9) と▲4.1ポイント悪化した。業種別DIでは、建設業とサービス業がマイナスに作用し、製造業、卸・小売業はプラスに作用した。

② 市内における業界の景気動向について

「大変良い」0.6% (1.9)、「良い」11.5% (14.8)、「普通」52.2% (44.2)、「悪い」32.7% (34.6)、「大変悪い」3.0% (4.5) となり、DIは▲23.6 (▲22.4) と▲1.2ポイント悪化した。業種別DIでは、建設業のDIが13.3ポイント悪化した。その他の業種はプラスに作用した。

③ 前年同期（平成25年1月～3月）比の売上動向について

「増加」9.1% (9.6)、「やや増加」31.0% (20.4)、「変わらない」34.5% (38.2)、「やや減少」16.36% (19.1)、「減少」9.1% (12.7) となり、DIは14.7 (▲1.8) と16.5ポイント改善した。業種別DIでは、建設業がマイナスに作用し、その他の業種はプラスに作用した。

④ 前年同期（平成25年1月～3月）比の採算動向について

「好転」6.1% (4.5)、「やや好転」17.8% (21.7)、「変わらない」49.1% (43.9)、「やや悪化」18.4% (20.4)、「悪化」8.6% (9.5) となり、DIは▲3.1 (▲3.7) と0.6ポイント改善した。業種別DIでは、建設業がマイナスに作用し、その他の業種はプラスに作用した。

《業種別概況》 ※ () 内は前回調査値

(建設業) 回答：78社中50社、回答率64.1%

○市内の景況感については、「大変良い」0% (0)、「良い」6.0% (15.2)、「普通」56.0% (58.7)、「悪い」36.0% (21.7)、「大変悪い」2.0% (4.4) となり、DIは▲32.0 (▲10.9) と▲21.1ポイント悪化した。

○市内業界の景況感については、「大変良い」0% (0)、「良い」8.0% (23.9)、「普通」62.0% (43.5)、「悪い」28.0% (26.1)、「大変悪い」2.0% (6.5) となり、DIは▲22.0 (▲8.7) と▲13.3ポイント悪化した。

○前年同期比の売上げは、「増加」8.0% (8.5)、「やや増加」26.0% (25.5)、「変わらない」32.0% (40.5)、「やや減少」18.0% (8.5)、「減少」16.0% (17.0) となり、DIは0 (8.5) ▲8.5とポイント悪化した。

○前年同期比の採算動向は「好転」6.3% (2.1)、「やや好転」10.4% (23.4)、「変わらない」47.9% (51.1)、「やや悪化」22.9% (8.5)、「悪化」12.5% (14.9) となり、DIは▲18.7 (2.1) と▲20.8ポイント悪化した。

《主な自由意見》

○昨年同期の売上動向

好転要因では、公共工事・民間工事の受注増加、消費税率に伴うかけ込み需要との声が、造園・土木・建築、電気・塗装など幅広い業務からあった。

悪化要因では、公共工事・新築工事の減少、過当競争、人員不足等の回答があった。

○昨年同期の採算動向

好転要因では、公共工事・民間工事の受注増加に伴うもの。消費税率改正に伴う民間工事の増加等の声が寄せられた。

悪化要因では、資材・外注費の上昇・労務費の増加等の製造原価の上昇の声が多く寄せられた。

○経営上の問題

技術者の高齢化に伴う人材不足、若手技術者の育成など人材に関する声が多く寄せられた。また、新年度の公共工事等の仕事量の減少を危惧する声があった。

(製造業) 回答：64社中35社、回答率54.7%

○市内の景況感については、「大変良い」0% (0)、「良い」8.8% (7.1)、「普通」55.9% (53.6)、「悪い」32.4% (35.7)、「大変悪い」2.9% (3.6) となり、D Iは▲26.5 (▲32.2) と5.7ポイント改善した。

○市内業界の景況感については、「大変良い」0% (0)、「良い」8.9% (7.1)、「普通」52.9% (39.3)、「悪い」35.3% (53.6)、「大変悪い」2.9% (0) となり、D Iは▲29.3 (▲46.5) と17.2ポイント改善した。

○前年同期比の売上げは、「増加」2.9% (7.1)、「やや増加」31.4% (14.3)、「変わらない」48.6% (42.9)、「やや減少」11.4% (21.4)、「減少」5.7% (14.3) となり、D Iは17.2 (▲14.3) と20.0ポイント改善した。

○前年同期比の採算動向は「好転」2.9% (0)、「やや好転」11.8% (10.7)、「変わらない」64.7% (57.2)、「やや悪化」11.8% (25.0)、「悪化」8.8% (7.1) となり、D Iは▲5.9 (▲21.4) と15.5ポイント改善した。

《主な自由意見》

○昨年同期の売上動向

好転要因では、景気の回復、取引先の増加、販売量及び販売価格の上昇、自助努力等の回答があった。
悪化要因では、受注の減少等の声があった。

○昨年同期の採算動向

好転要因では、販売価格の上昇、受注増、生産拡大などの回答があった。
悪化要因では、原材料の高騰、人件費の上昇などの回答があった。

○経営上の問題

材料・人件費の上昇、消費税増税後の受注減少等、資金繰り等を心配する声が聞かれた。

(卸・小売業) 回答73社中43社、回答率58.9%

○市内の景況感については、「大変良い」0% (0)、「良い」11.6% (5.3)、「普通」53.5% (57.8)、「悪い」30.2% (31.6)、「大変悪い」4.7% (5.3) となり、DIは▲23.3 (▲31.6) と8.3ポイント改善した。

○市内業界の景況感については、「大変良い」0% (0)、「良い」13.9% (10.3)、「普通」46.5% (46.1)、「悪い」34.9% (33.3)、「大変悪い」4.7% (10.3) となり、DIは▲25.7 (▲33.3) と7.6ポイント改善した。

○前年同期比の売上げは、「増加」11.6% (5.1)、「やや増加」44.2% (20.5)、「変わらない」27.9% (38.5)、「やや減少」9.3% (25.6)、「減少」7.0% (10.3) となり、DIは39.5 (▲10.3) と49.8ポイント改善した。

○前年同期比の採算動向は「好転」7.0% (0)、「やや好転」30.2% (30.8)、「変わらない」41.9% (43.6)、「やや悪化」13.9% (17.9)、「悪化」7.0% (7.7) となり、DIは16.3 (5.2) と11.1ポイント改善した。

《主な自由意見》

○昨年同期の売上

好転要因では、消費税率改正を控えた駆け込み需要による売上増加との声が多く業種で聞かれた。
悪化要因では、競合店の出店等による競争、地場産業の縮小等の回答があった。

○昨年同期の採算動向

好転要因では、消費税率改正に伴う駆け込み需要との声が多く寄せられた他、人員配置を見直し、経費削減等の回答があった。
悪化要因では、円安による原材料等の上昇、仕入価格の上昇等による利益率の悪化、売上の低迷等の声が多く寄せられた。

○経営上の問題

販売員等の人材不足、後継者問題、資金繰り等の回答があった。

(サービス業) 回答65社中38社、回答率58.5%

○市内の景況感については、「大変良い」0% (4.6)、「良い」15.8% (9.3)、「普通」47.4% (53.5)、「悪い」34.2% (32.6)、「大変悪い」2.6% (0) となり、D Iは▲21.0 (▲18.7) と▲ポイント2.3悪化した。

○市内業界の景況感については、「大変良い」2.6% (7.0)、「良い」15.8% (13.9)、「普通」44.8% (46.5)、「悪い」34.2% (32.6)、「大変悪い」2.6% (0) となり、D Iは▲18.4 (▲11.7) と▲6.7ポイント悪化した。

○前年同期比の売上げは、「増加」13.5% (16.3)、「やや増加」21.6% (18.6)、「変わらない」32.5% (32.5)、「やや減少」27.0% (23.3)、「減少」5.4% (9.3) となり、D Iは2.7 (2.3) と0.4ポイント改善した。

○前年同期比の採算動向は「好転」7.9% (13.9)、「やや好転」18.4% (18.6)、「変わらない」44.7% (27.9)、「やや悪化」23.7% (32.6)、「悪化」5.3% (7.0) となり、D Iは▲2.7 (▲7.1) と4.4ポイント改善した。

《主な自由意見》

○昨年同期の売上

好転要因では、HTBなどへの観光増加に伴う宿泊・飲食業関連の売上増加などの声があった。
悪化要因では、客数の減少、競合店等出店による売上減少、荷動きの減少などの声があった。

○昨年同期の採算動向

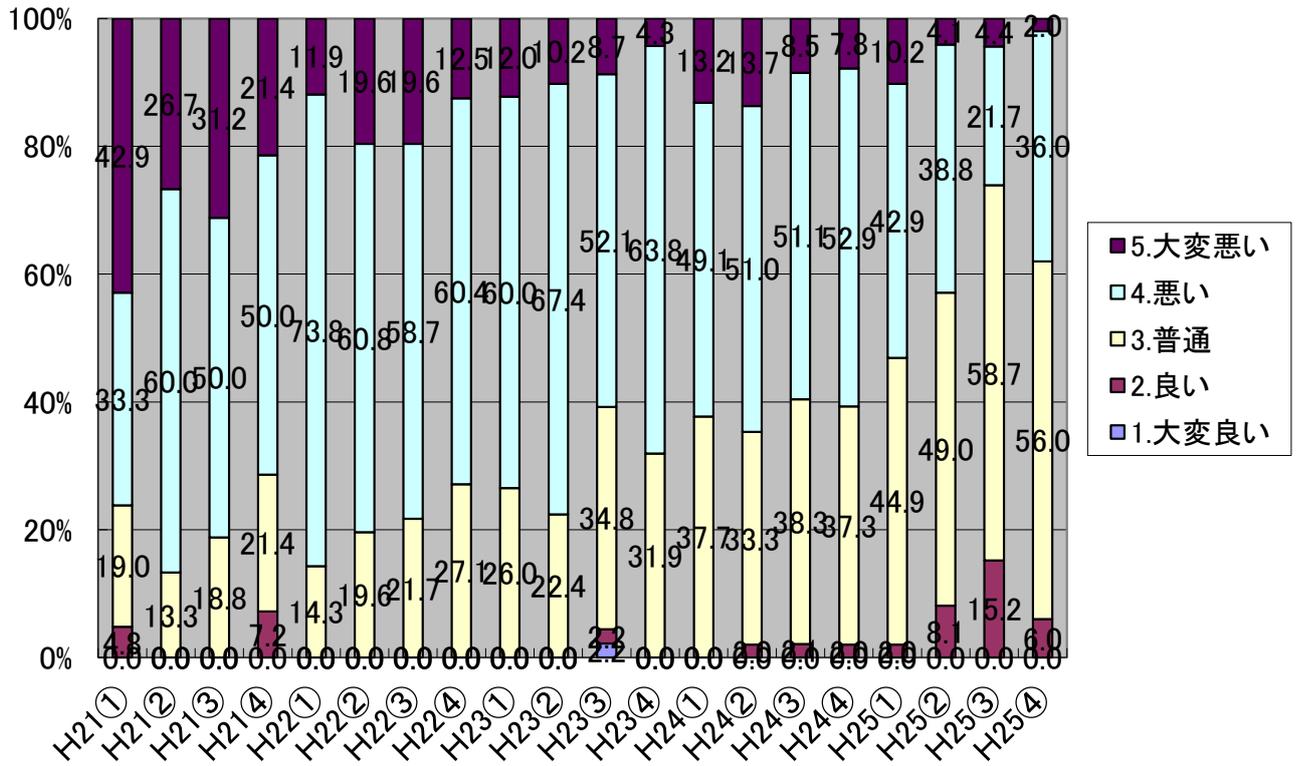
好転要因では、利益率の改善、単価の上昇、宿泊業稼働率の上昇等の声があった。
悪化要因では、運送業を中心に燃料費の増加との声が寄せられた。

○経営上の問題

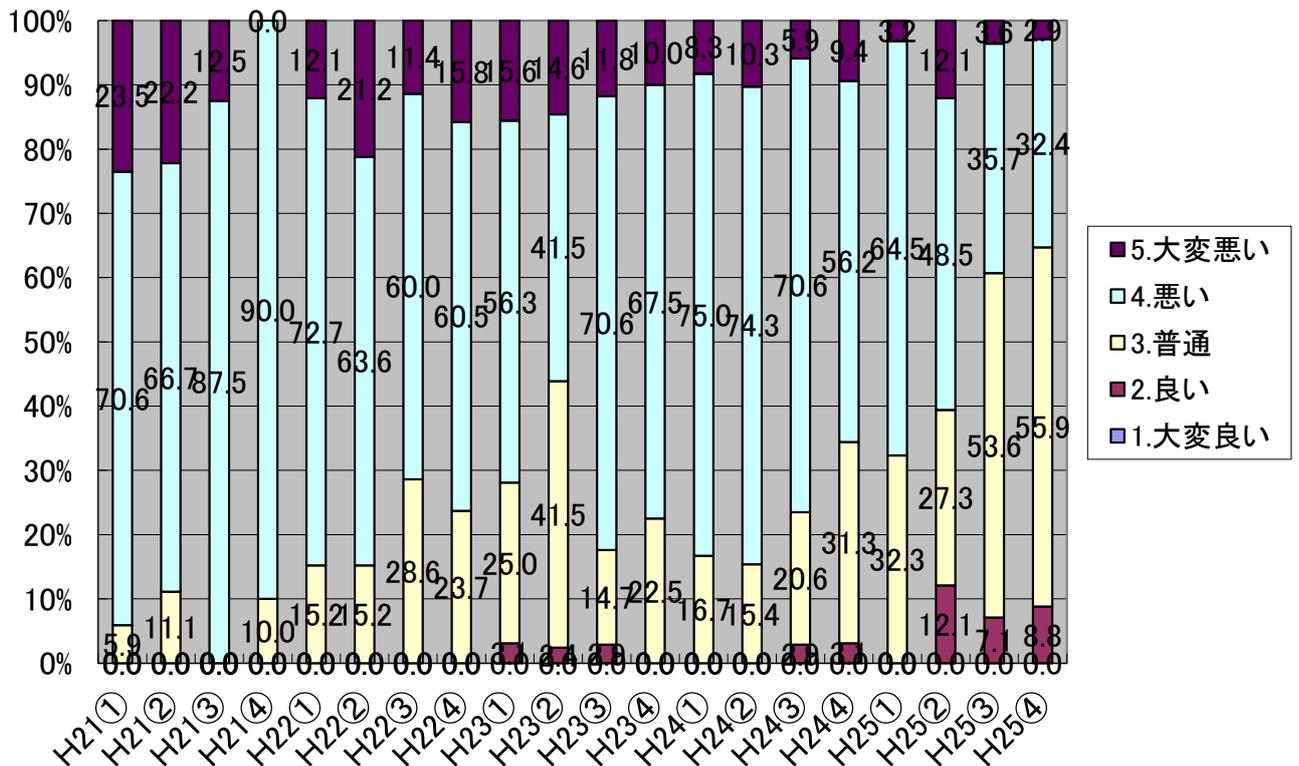
人材の確保が課題との声が多く寄せられたほか、燃料費の高騰、法改正による経営への影響を心配する声などがあった。

以上

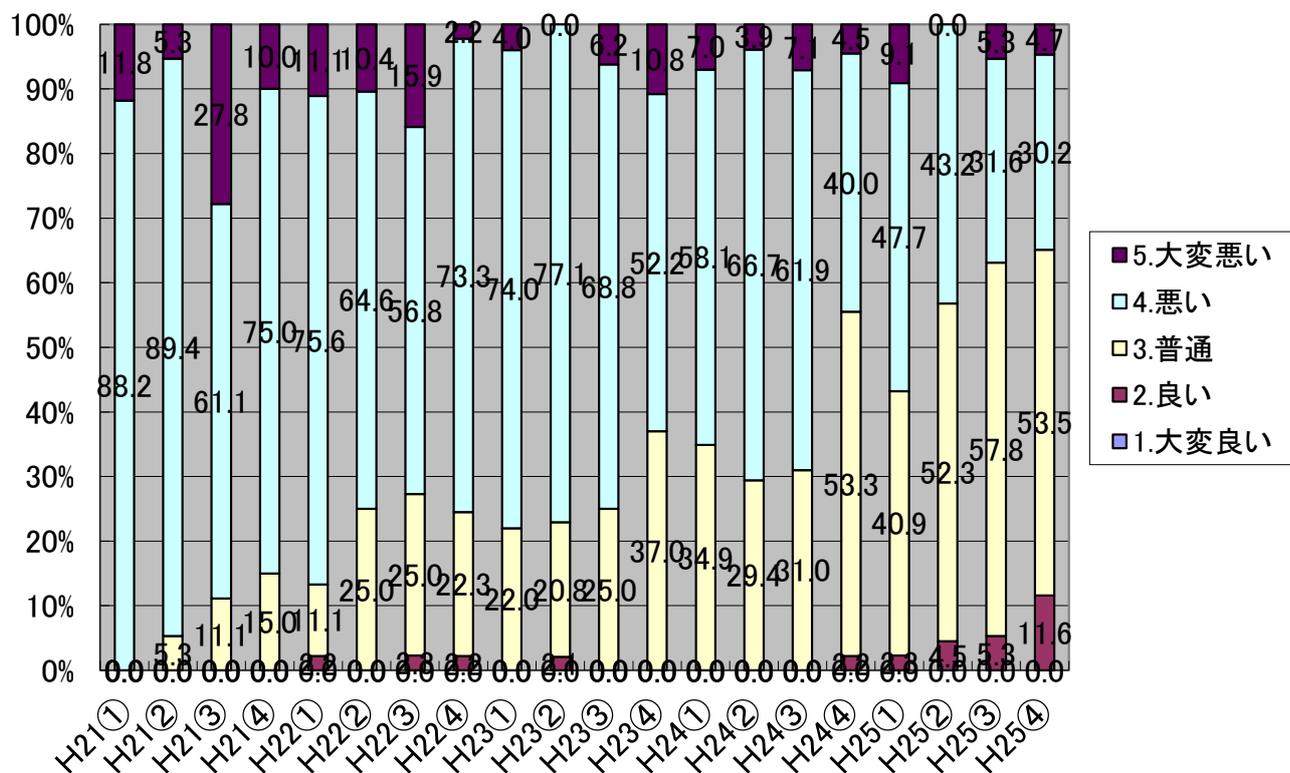
佐世保の景況感(建設業)



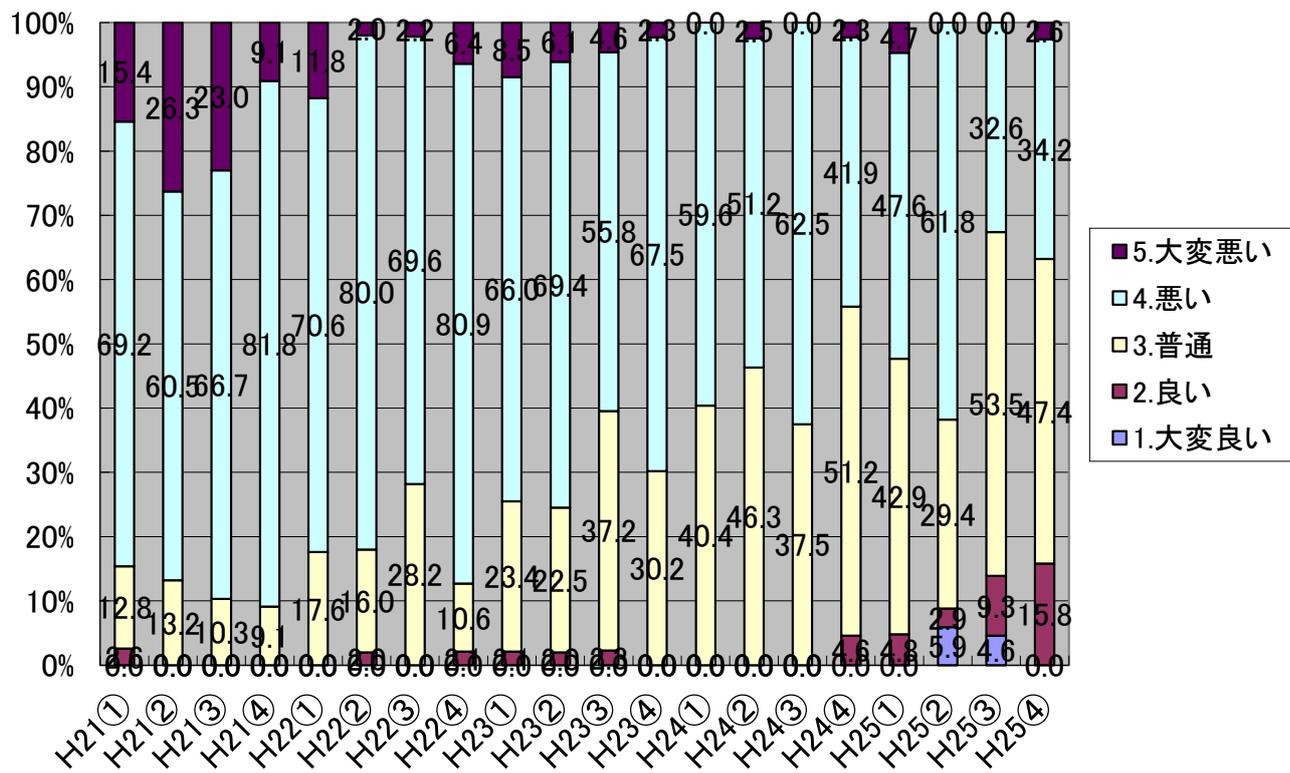
佐世保の景況感(製造業)



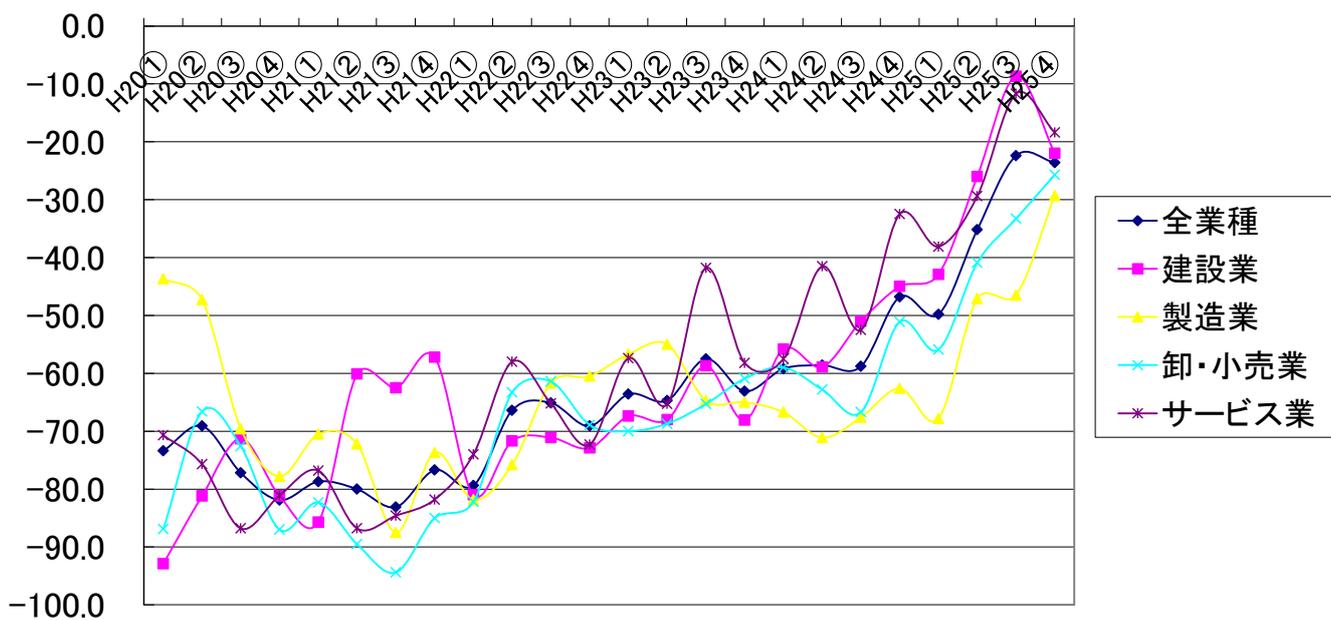
佐世保の景況感(卸・小売業)



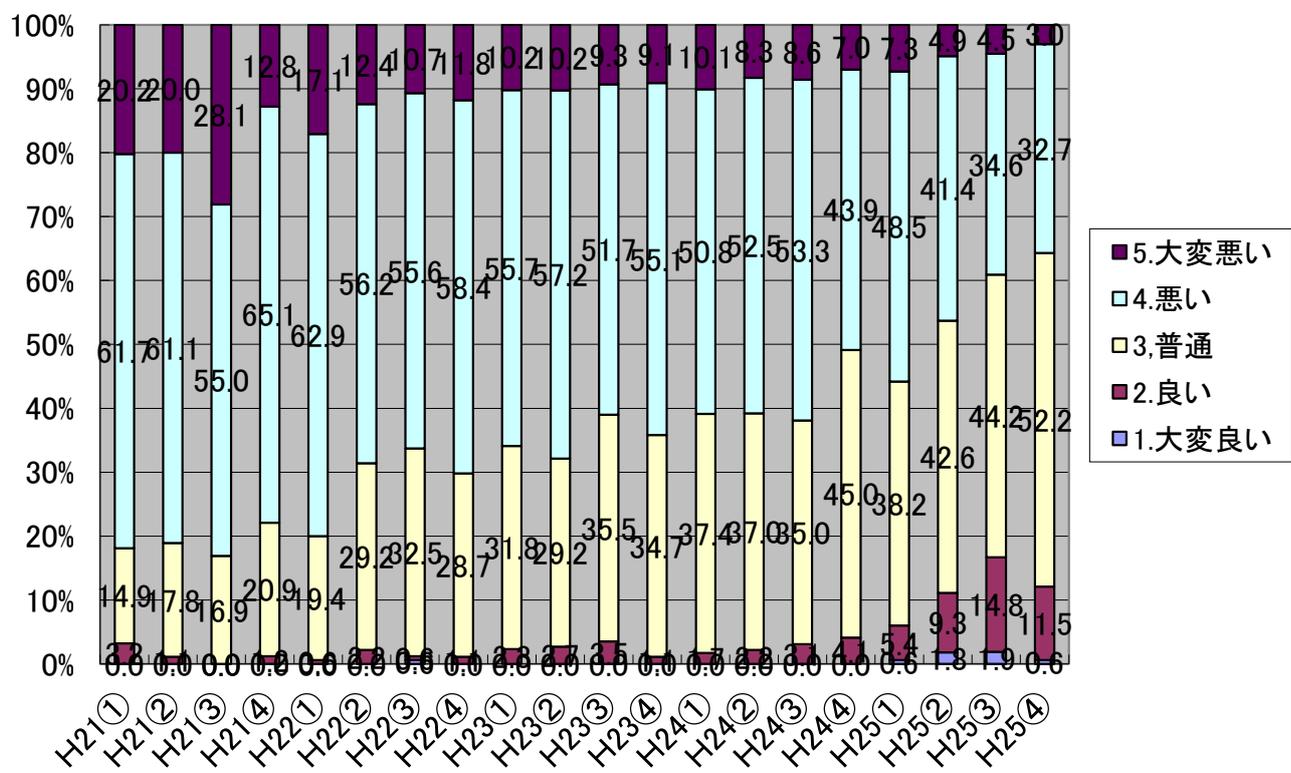
佐世保の景況感(サービス業)



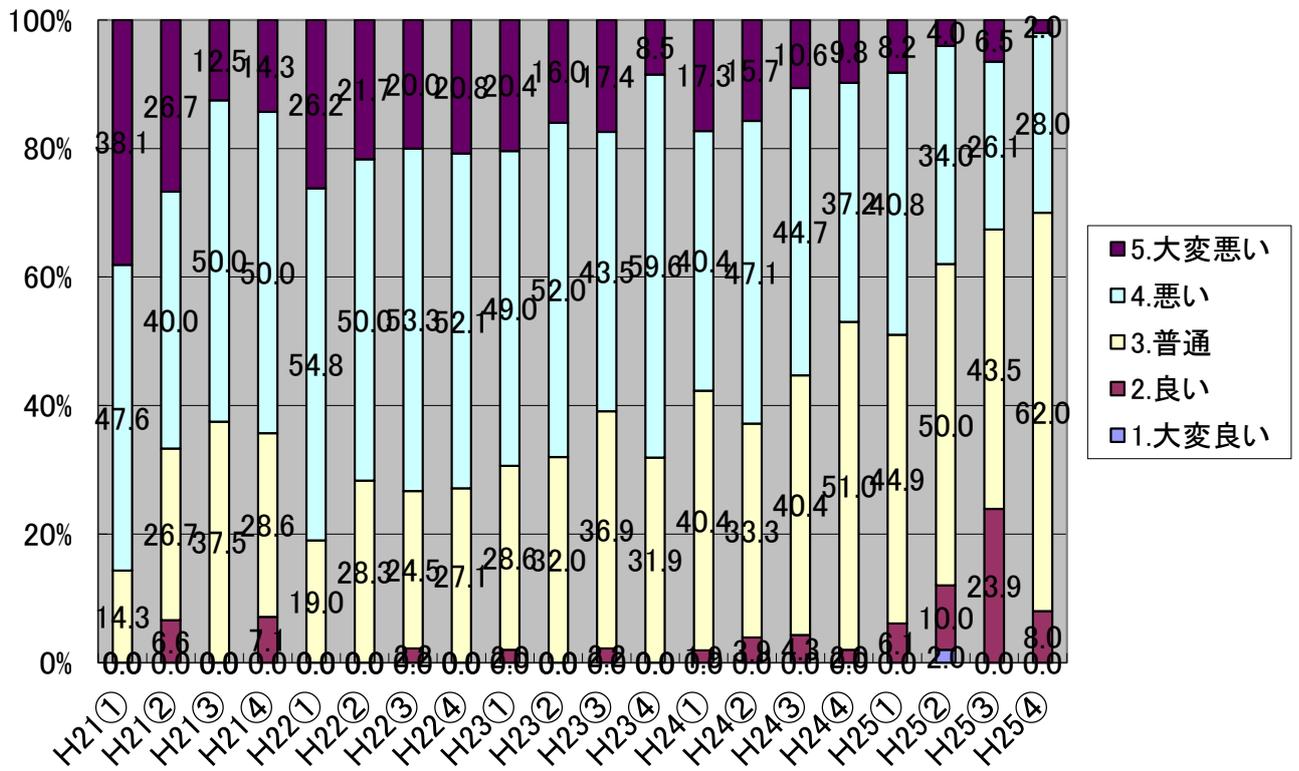
市内業界の景況感



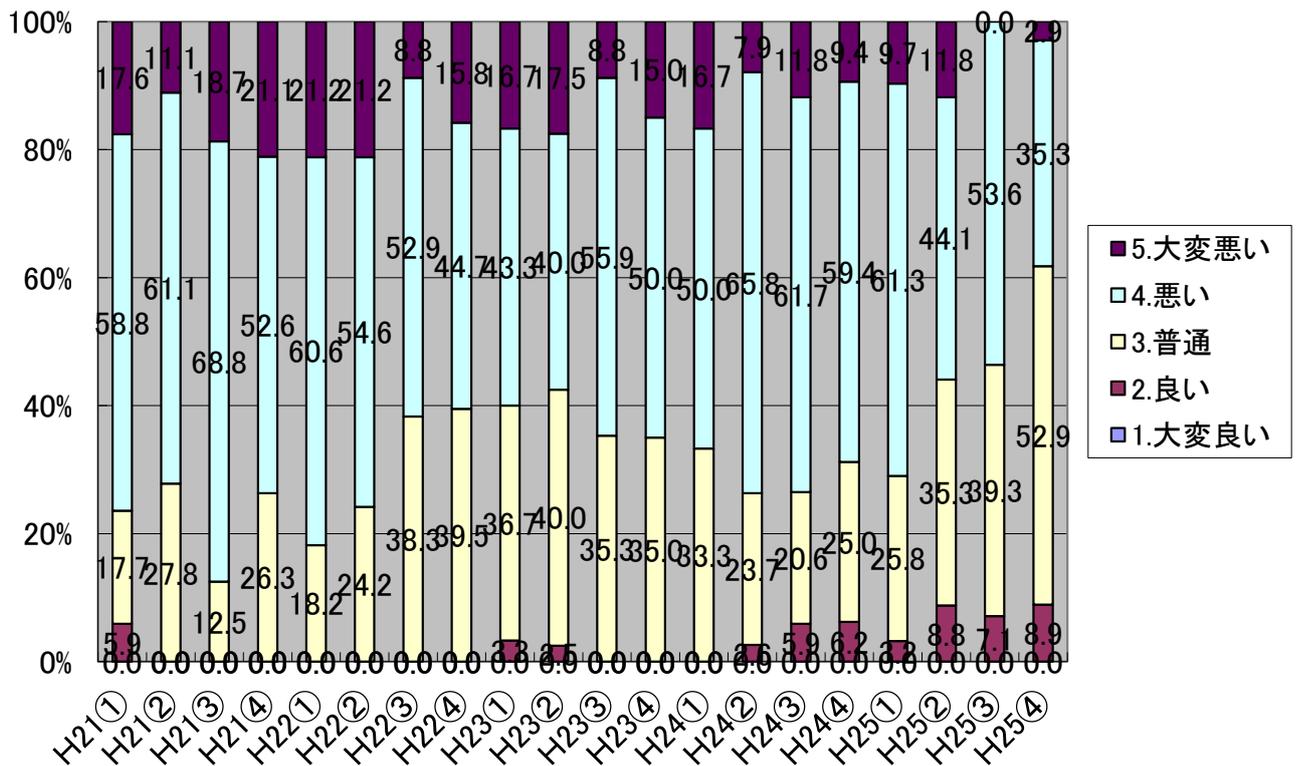
市内業界の景況感(全業種)



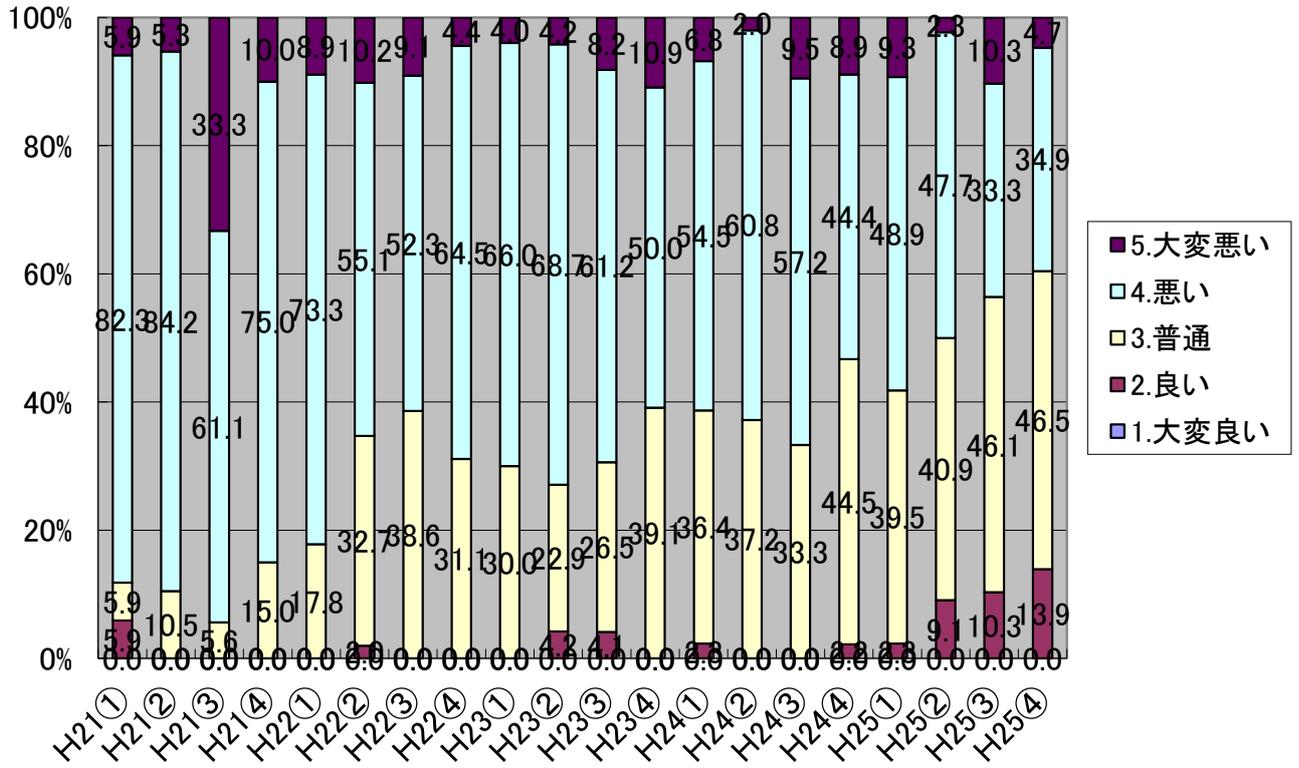
市内業界の景況感(建設業)



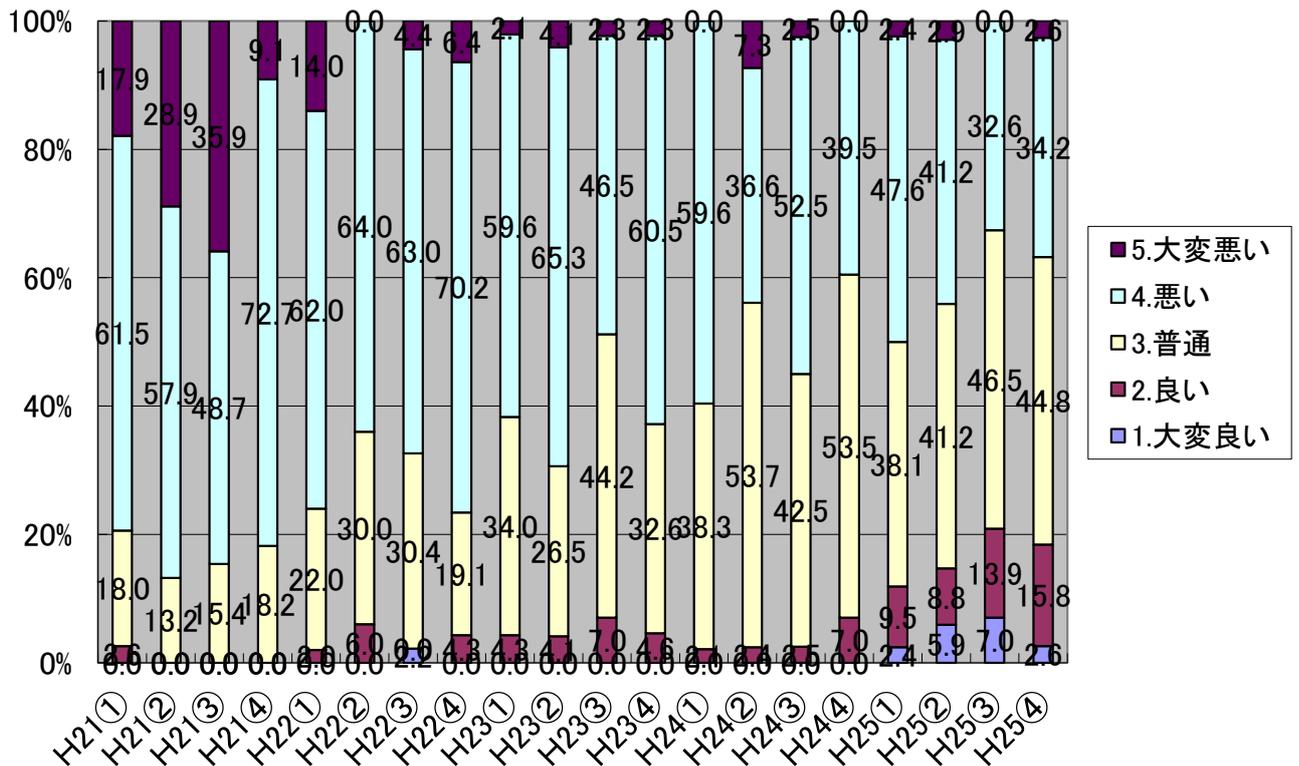
市内業界の景況感(製造業)



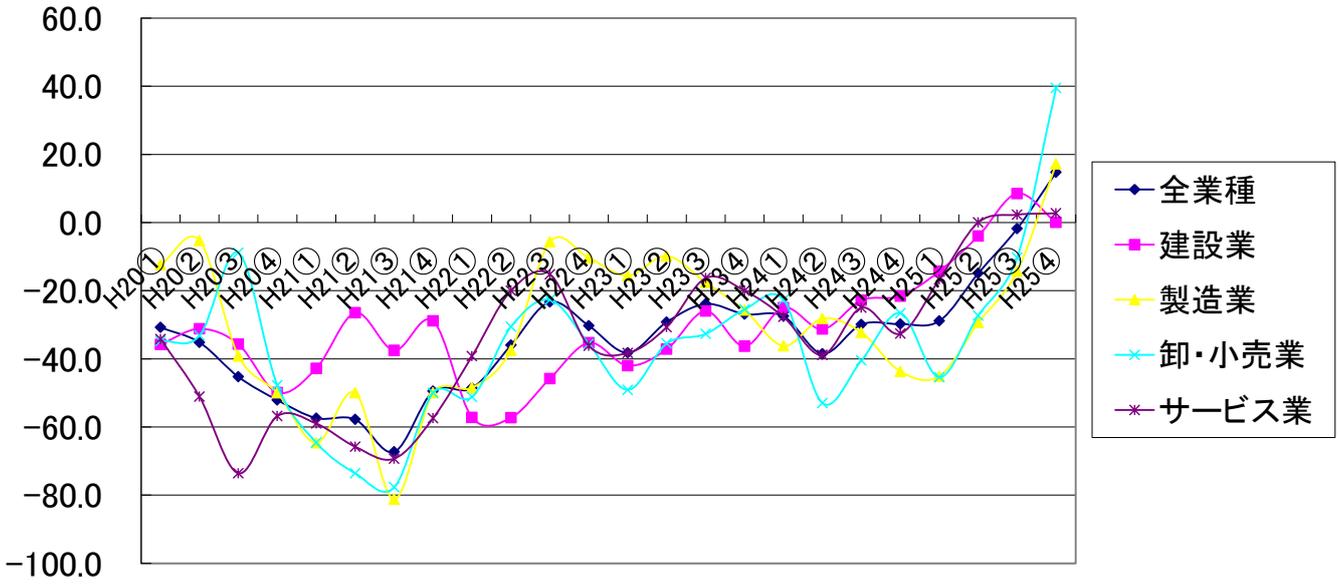
市内業界の景況感(卸・小売業)



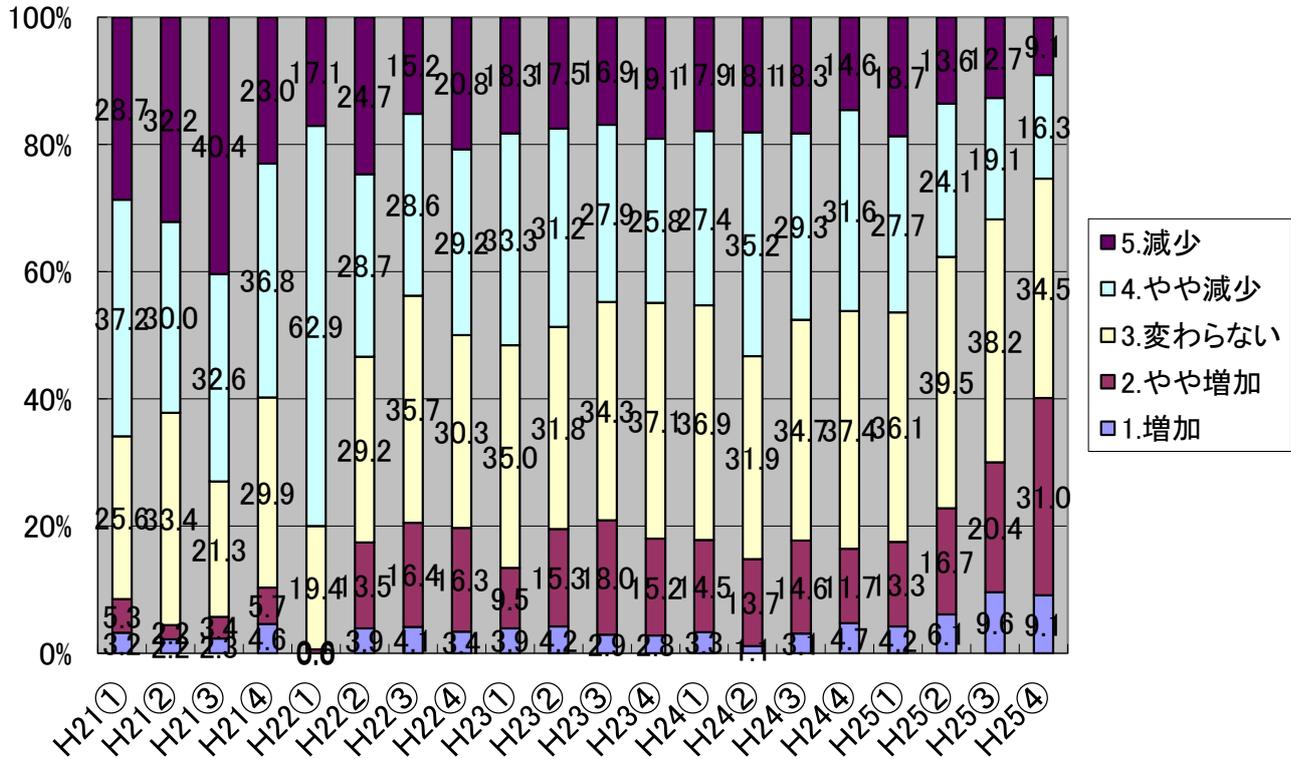
市内業界の景況感(サービス業)



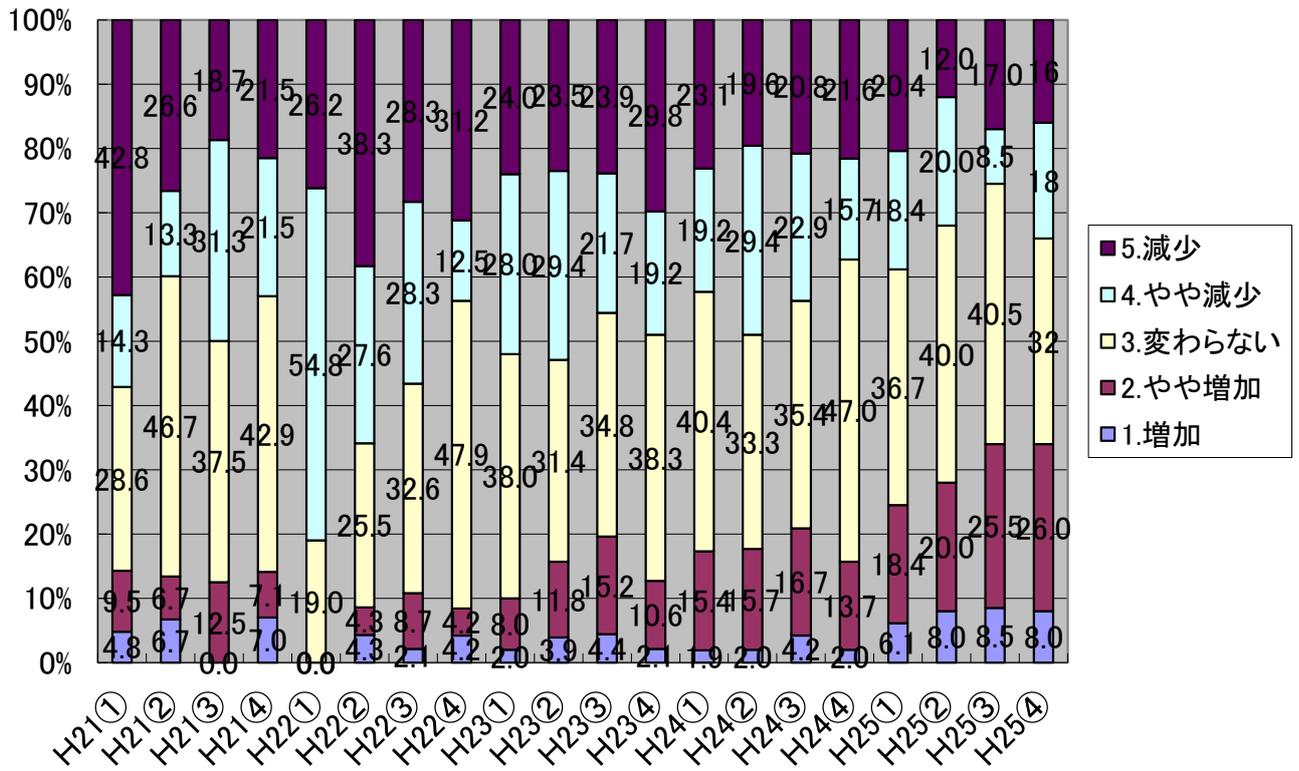
前年同期比の売上げ動向



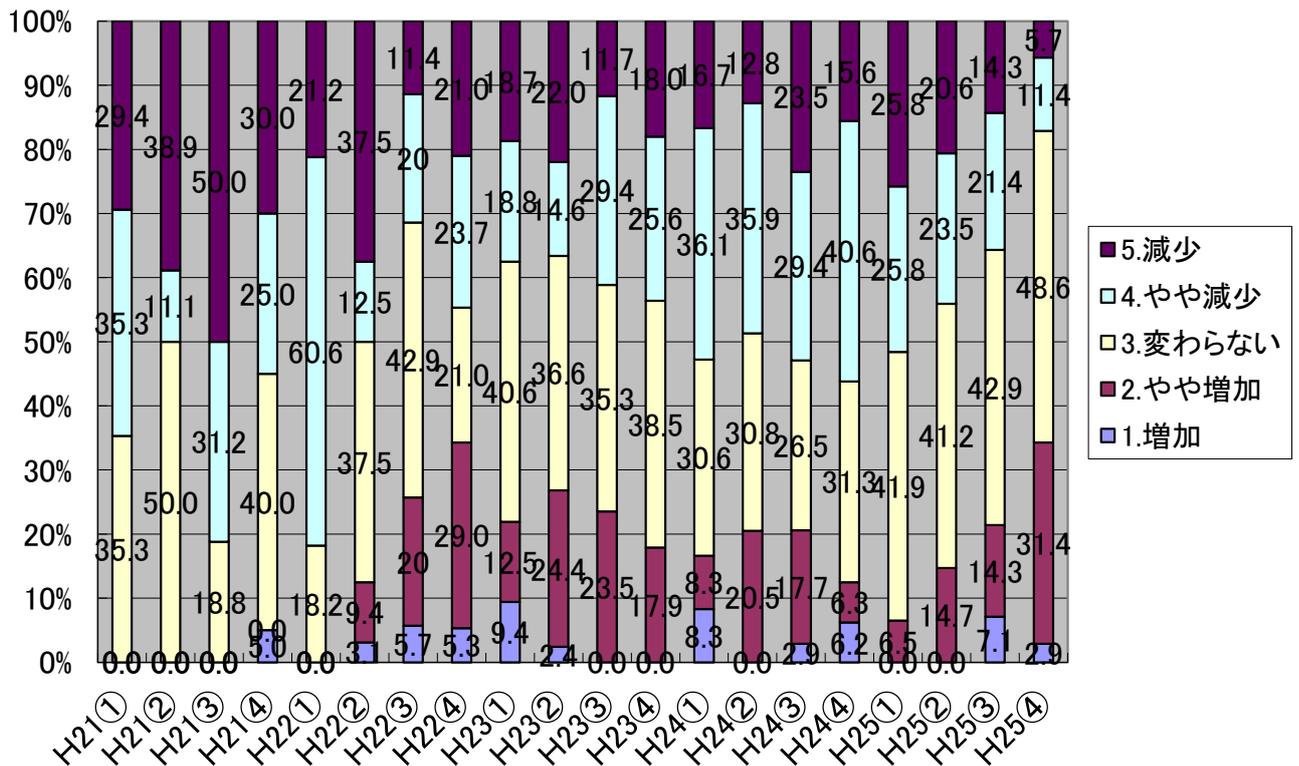
前年同期比売上高動向(全業種)



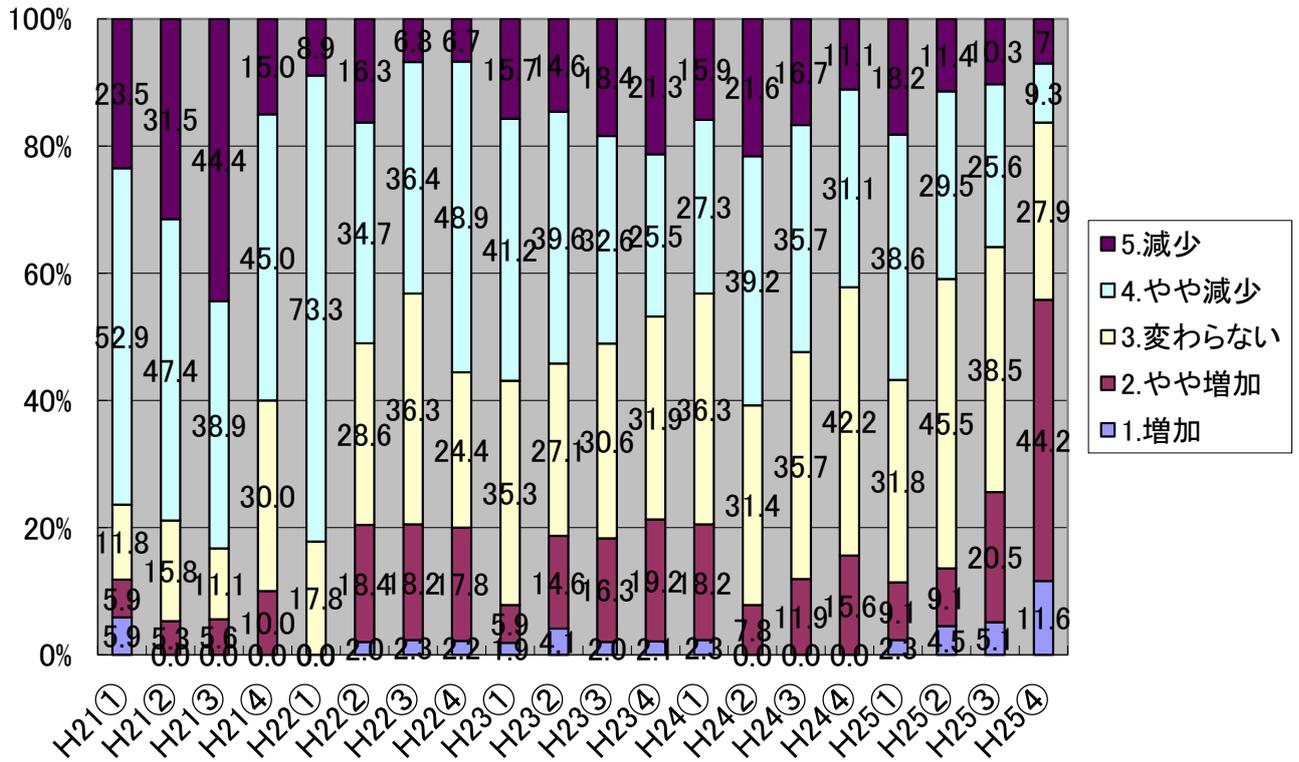
前年同期比売上動向(建設業)



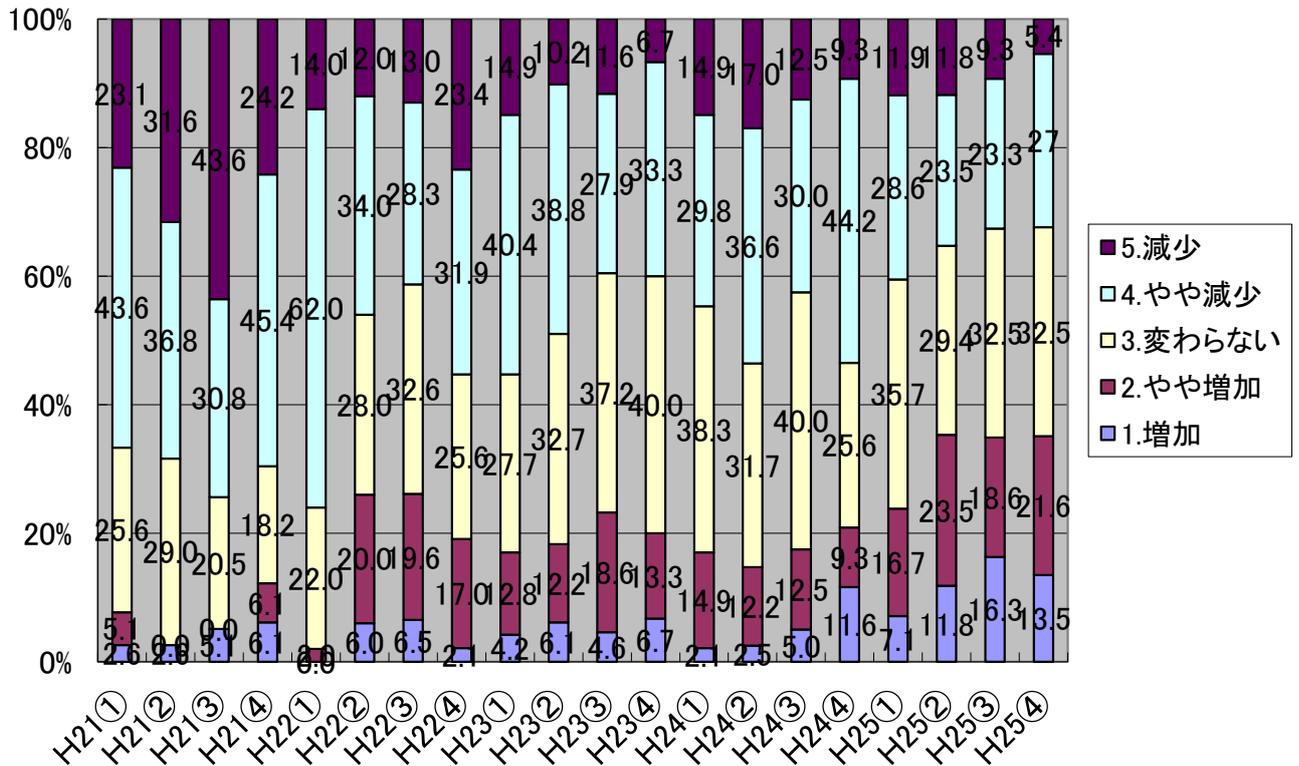
前年同期比売上動向(製造業)



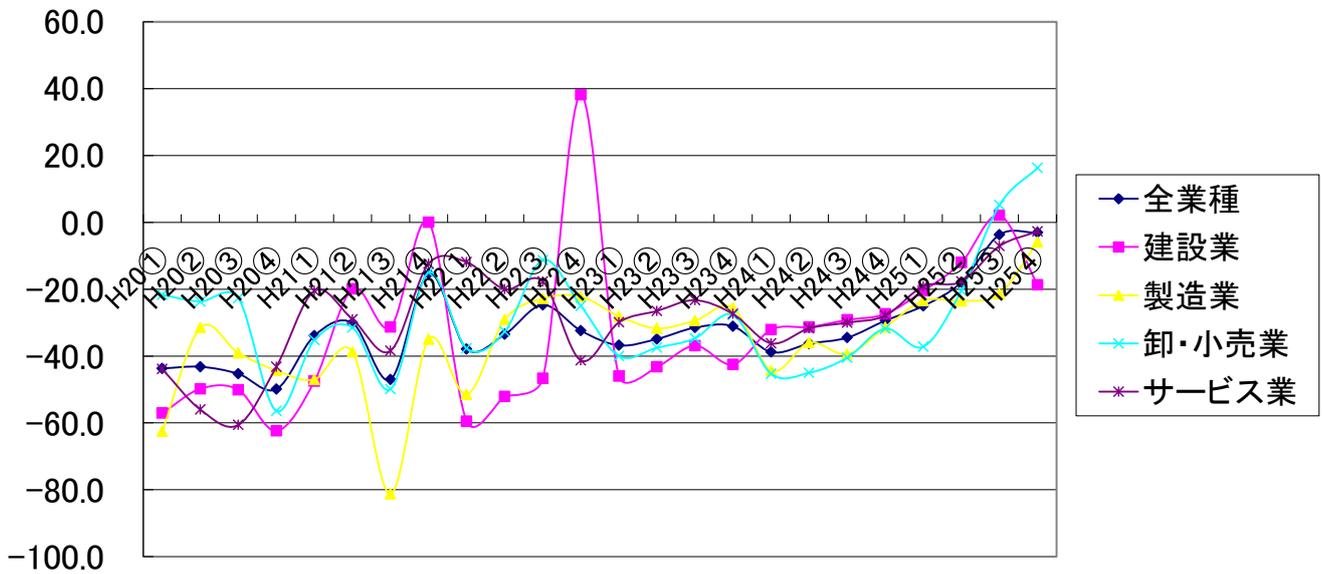
前年同期比売上動向(卸・小売業)



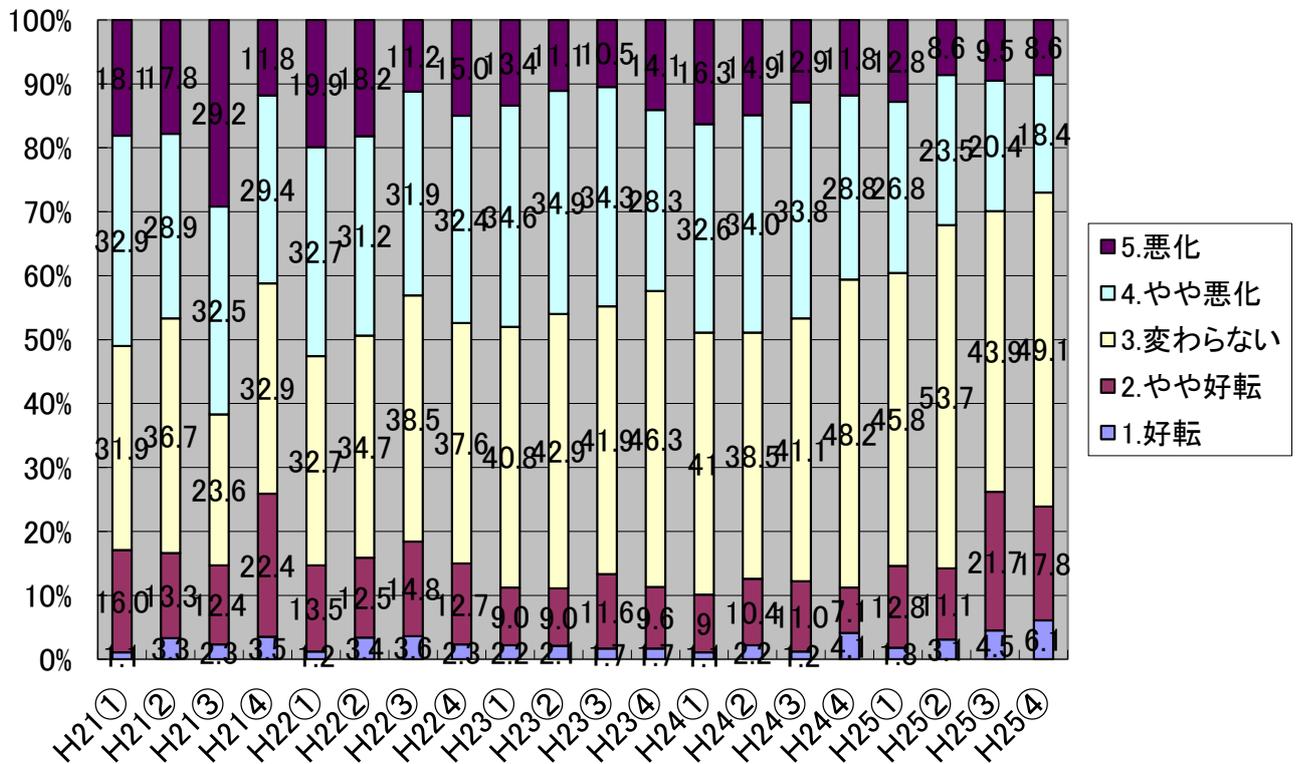
前年同期比売上動向(サービス業)



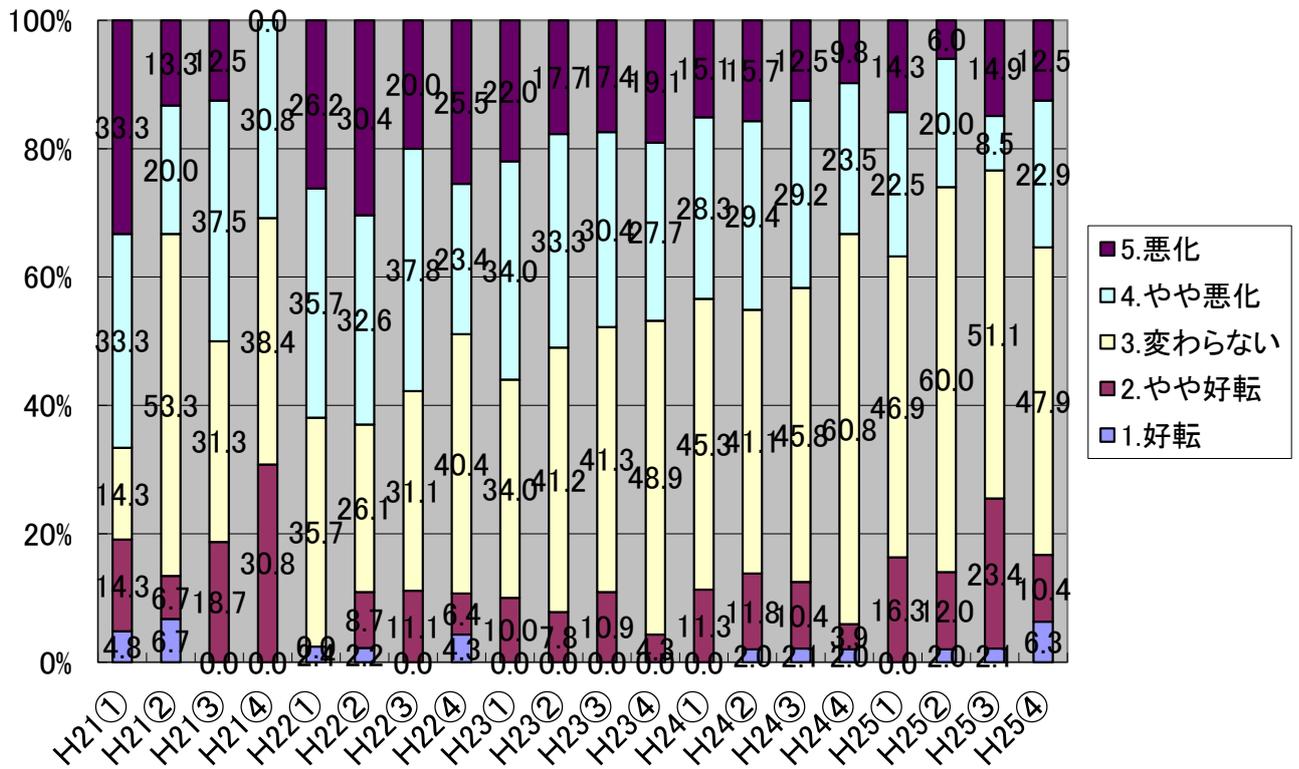
前年同期比の採算動向



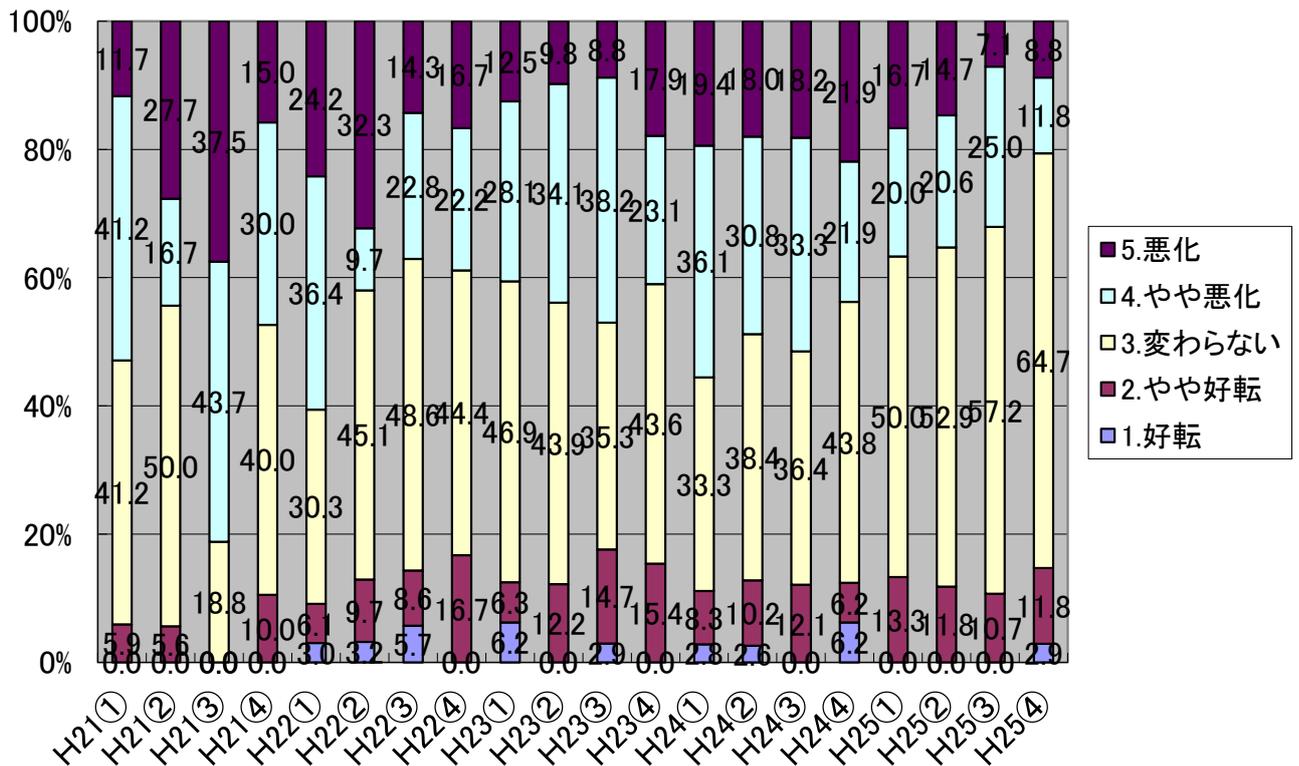
前年同期比採算動向(全業種)



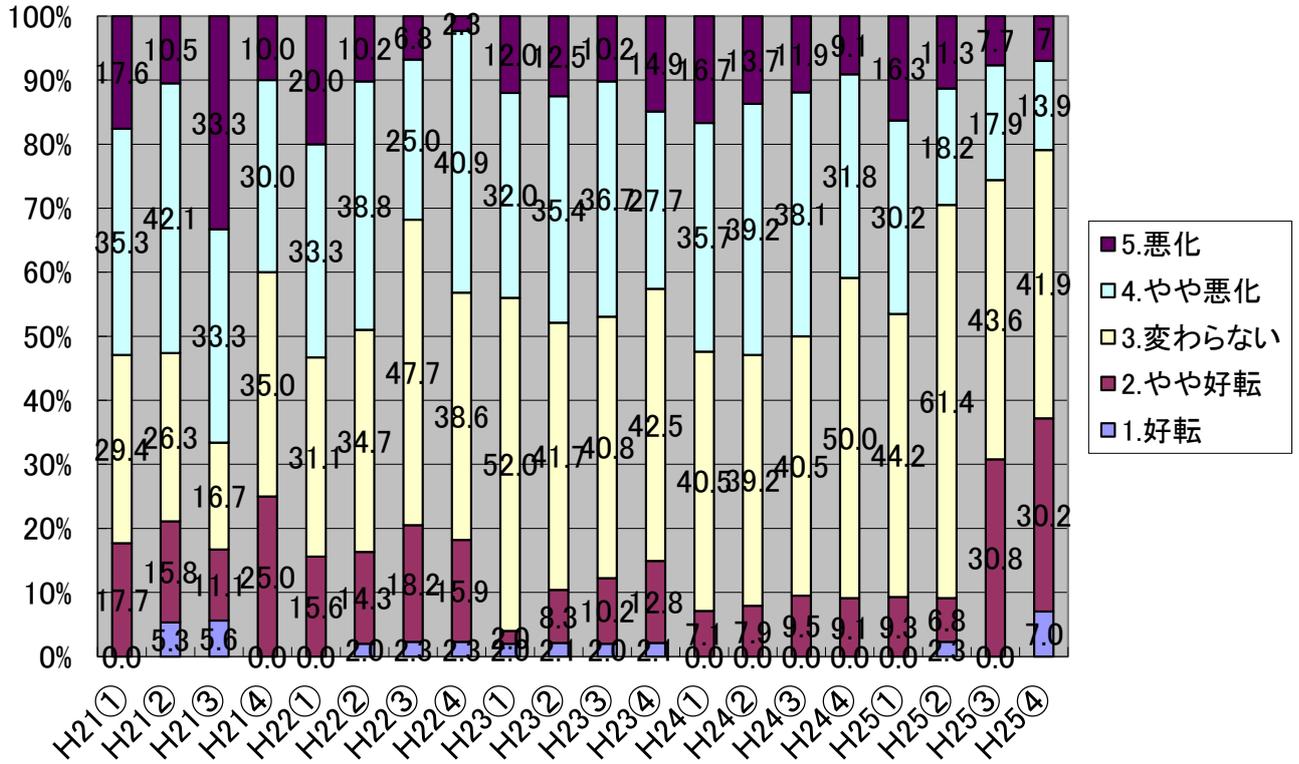
前年同期比採算動向(建設業)



前年同期比採算動向(製造業)



前年同期比採算動向(卸・小売業)



前年同期比採算動向(サービス業)

